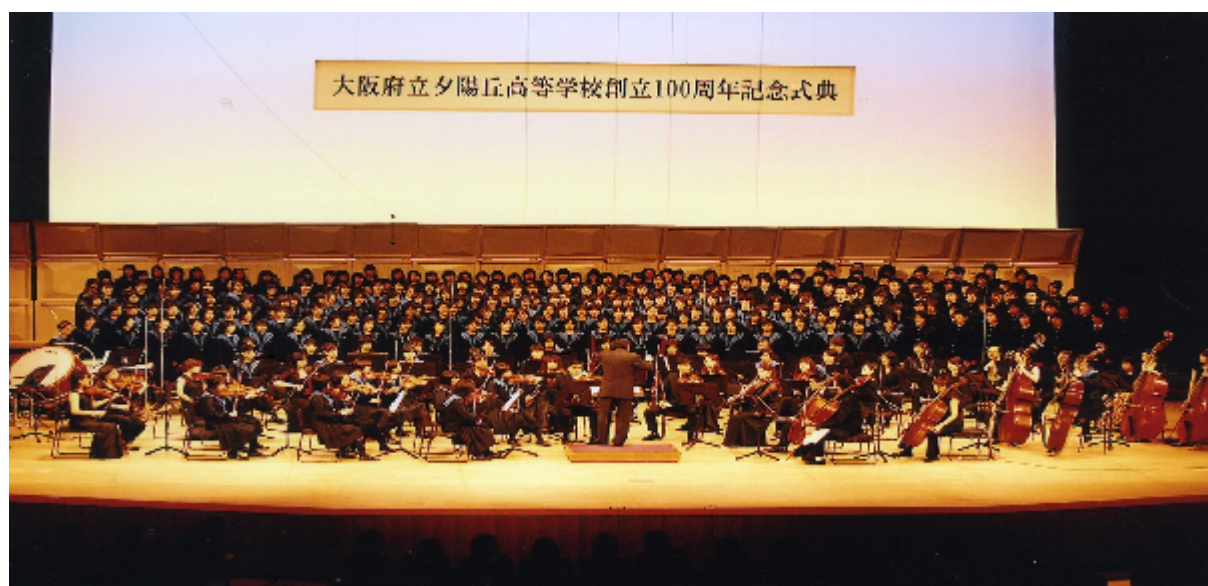




学校通信 夕陽丘

第7号



記念演奏会の様子

新たなる時代の幕開け

100周年記念式典・祝賀会終わる

去る11月12日のNHK大阪ホールでの記念式典、ホテルニューオオタニでの祝賀会で本校100周年関連行事が一段落致しました。

記念式典はホール満杯の観客の中、弦楽四重奏の『大阪府立夕陽丘高等女学校校歌』に始まり、新制10期卒業生の塩田利幸氏の司会によって、厳粛な中にも華やかに進行しました。

また、続いての記念演奏会は新制19期卒業生の吉川智明氏の司会により進行し、吹奏楽部の演奏、山下一史氏の指揮による音楽科及び卒業生の演奏、最後には普通科音楽選択生も合唱に加わり総勢300名を超える舞台上で締めくくられました。大勢の生徒が舞台に関わることができ百周年に相応しく、すばらしい舞台になりました。

当日の様子は、来賓の方々始めPTAの皆さんからも絶賛されました。

その後、夕刻からは多数の出席による祝賀会が開催され、同窓会・PTAなどの多彩なアトラクションが行われました。

主な事業 : 学夕会館建設

記念誌『夕陽丘百年』刊行

前田純孝記念碑建立

記念絵葉書制作

旧制・新制校歌決定譜制作

夕陽丘・天王寺高親善スポーツ大会開催

リカちゃん携帯ストラップ・100周年ロゴマーク制作

発行 〒543-0035 大阪市天王寺区北山町 10-10 大阪府立夕陽丘高等学校

TEL 06-6771-0665 **FAX** 06-6771-6267 **E-mail:** z-yuhigaoka@sbox.osaka-c.ed.jp

ホームページ <http://www.osaka-c.ed.jp/yuhigaoka> (題字 森 敏行先生)

学校長式辞

大阪府立夕陽丘高等学校 校長 安松 秀

年年歳歳、夕陽丘高校を優しく抱く藤原家隆ゆかりの地・夕陽の丘にも、秋の深まりを感じさせるこの良き日、本校創立百周年記念式典をここNHK大阪ホールで挙行するにあたり、公私とも何かとご多用の中、大阪府副知事・高杉豊様、大阪府教育委員会教育長・竹内脩様をはじめ多数のご来賓のご列席を賜り、誠に有難うございます。心より、お礼申し上げます。

本校は、明治39年4月25日に第1回入学式が厳かに執り行われ、教職員10名、生徒127名により南区千年町において大阪府立島之内高等女学校として呱呱の声をあげ、校地移転や校名の改称、学制改革による大阪府立天王寺中学校との交流を通して共学になるなど、幾多の変遷を経て今日に至りました。

この間、学問の府である大阪を代表する高校の一つとして、府民からの絶大な信頼と期待に呼応し、これまでに卒業生2万7千名を超える逸材を社会に輩出するなど、本府教育の使命を果たしてきましたことは本校の誇りであり、また、その輝かしい歴史と伝統は今日まで脈々と引き継がれています。

校風は、高等女学校時代の礼節、優雅、教養、芸術などを重んじる気風と、戦後の天王寺中学校の質実剛健・自由闊達な精神が融合・醸成されて今日に至り、教育方針も、創設当初の「学問は丁度梯子段をあげるように一步一步順序を追わねばならない」とする勤勉に象徴される知性や教養を重んじる篤学の精神、戦後の焼土と化した街から復興していく状況のもと、新憲法や民主主義の新しい理念の中で芽生えた校内の自治活動、近い将来到来するであろう国際化時代を見越した先見の学校運営が、現在の・進路保障につながる学力の育成・自主・自律の育成・国際理解教育の推進として、息づいています。

また、芸術教育は、本校の伝統の一つとして広く芸術文化の振興に寄与し、とりわけ、音楽教育は秀逸で、平成7年度に、大阪府並びに大阪府教育委員会など関係の皆様方の絶大なご支援とご協力により府内公立高校唯一の音楽科が設置されたことが契機となり、一層飛躍的に発展し、今日においては全国有数の音楽文化発信の拠点として、高い評価を得ています。

百周年を迎えた現在、教育活動の更なる充実を目指し、本年度より、2年次後期からの文理選択教育課程を導入し、また、昨年まで大阪府教育委員会からの授業評価システム研究指定校に続き、本年度より、文部科学省から学力向上拠点形成事業の指定を受けて学力に関する様々な調査や研究を行い、音楽科においても、文部科学省から「わが国の伝統文化を尊重する教育に関する実践モデル事業」の指定を受けて、西洋音楽の探究とともに、邦楽を含めた幅広い音楽教育に取り組んでいます。国際交流においては、ウィーン音楽研修旅行や、ニュージーランド語学研修、ハワイ・プナホウ高校とのテレビ会議など多彩で豊富な実践を通して国際感覚を養い、一国の利害のみを考えるだけでは立ち行かないこの国際時代に活躍できる人材の育成を図っています。

実績においては、これまでの水泳やホッケーでのオリンピック選手の輩出や合唱コンクール全国大会優勝など先輩の活躍に比した時、在校生の一層の奮起を期待するところではありますが、伝統を守るとは、これまでに築かれたものを更に発展・進化させることが真に伝統を守ることであると認識のもとに、先達の教育実践に学びながら、教職員・生徒が一丸となって本校の第2世紀を築いていく所存です。

時代は21世紀初頭を迎え、人権が尊重され成熟した豊かな社会になると考えられていた21世紀は、期待に反し、社会生活や人間関係、企業や経済市場などあらゆる分野において、モラルの低下に起因する事件が相次いでいます。

このような社会状況の中で、教育における喫緊の課題は、教育の根幹とも言える品性の育成や再生であると申せます。

本校100年の伝統、特色、本領は気品です。

揺籃期であった高等女学校時代には、多くを知ることや、たくさん出来ることよりも人物如何を見ることが重視され、新制高校となった成長発展期には、気品について「気品とは、他人の身になって行動することであり、学問やスポーツに励む基礎になるものである」と説かれ、本校の教育理念は一貫して気品ある人材を育成する所にあります。

生徒の皆さん、夕陽丘高校生たる所以は気品ある人材に育つことであり、この校是を全うすることが、人材こそ唯一の資源と言える日本が再び世界に打って出る唯一の道であり、悠久の時の流れの折々に生きる本校生徒が、気品ある人材に育ち、ヒューマニズムあふれる豊かな社会の構築に貢献し、国を再生から成長へ、回復から拡大させる原動力になることが本校生徒の使命であると言えます。生徒の皆さんの大いなる活躍を期待します。

終わりにになりましたが、本校教育のため格別のご支援をいただきました大阪府並びに大阪府教育委員会をはじめ清香会、紫陽会、今昔会、PTAなど関係の皆様方に深くお礼を申し上げますとともに、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

よろこびの言葉

大阪府立夕陽丘高等学校 在校生代表 芦田彰子

秋も深まり、菊の香る今日、私たちの夕陽丘高等学校が創立100年の年輪を重ねて、このように盛大な記念式典を挙行することができましたことは、私たち在校生にとってこの上ない喜びです。

創立100周年をきっかけに、私も夕陽丘100年の歩みを学ばせていただきました。どの時代をとっても、知性と気品にあふれ、清らかで、のびやかな校風を感じ、あらためて夕陽丘の生徒であることの喜びをかみしめました。この校風を打ちたて、受け継ぎ、守り育ててこられた諸先生方、諸先輩のご努力に深く感謝申し上げます。

本校は、日露戦争の翌年、1906年に大阪府立第三高女として創設されました。講堂や温室など趣のある美しい校舎で学ばれる先輩たちのお姿は、写真で拝見するだけでも、礼儀正しく、おしゃれで、いきいきと活気にあふれています。清らかな歌声の響く音楽会、海外からの訪問者も多く、地域の憧れの場だったのではないのでしょうか。

ところが、1930年代になると、のびやかな学校を戦争の影が覆います。愛国勤労奉仕団、もんぺ登校、校庭はイモ畑にされ、軍事訓練 勤労働員 そして大阪大空襲。戦時下の学校を考えると、本当に胸が痛みます。

戦争が終わり、スカート着用が許可され、新憲法施行記念式で平和憲法を読みあつたとき、どんなにか、希望に満ちた明るい笑顔があふれたことでしょう。

そして、1948年、天王寺高校との交流により男女共学の新制高校として再出発しました。明朗・温雅・勤勉の女学校以来の校風に、天王寺高校の質実・剛健の気風が加わり、新たな夕陽丘精神を打ち立ててこられたのだと思います。

戦後は自治会活動もさかんとなりました。文化祭、体育祭、ファイヤーストーム、そして制服の自由化など、ていねいに全校討論を行い実現された先輩方のご努力、生徒を信頼し生徒の自主性を尊重して下さった先生方のご理解があつたからこそ、自由な校風がつけられたのだと思います。この歴史と伝統を振り返ったとき、今、私たち一人一人の胸のなかに脈々と流れている自主自律の夕陽丘精神をあらためて誇らしく思います。

また、私たちをあたたかく迎え入れてくれる白亜の学び舎、勉学のよき友となってくれる図書の数々、常に私たちを慰め癒してくれる庭の草木など、夕陽丘高校のすべてのものがいとおしく思えます。

そして、これらすべてのものが、多くの方々の長い歳月をかけた営みのなかで育まれてきたものであることを思うとき、私たちは今ここにこれらを受け継ぐとともに、ますます発展させていかなければと、その責任の重さを痛感いたします。

100周年を記念して、同窓会の皆様が多目的ハウスを建設してくださいました。本当にありがとうございます。この恵まれた環境の中で、私たちに伝えられてきた校風を一段と飛躍発展させるように努めることが私たちに与えられた課題であると自覚いたしております。夕陽丘の生徒としての誇りと自信を持って日々精進することを、今ここにお約束したいと思います。

今後、時が移り人が変わっても、私たちの学び舎が、人間形成の場としてますます輝き発展することを心より願い、つたない言葉ではありますが、今日の喜びと決意の言葉とさせていただきます。

国際交流委員会より

2006年もたくさんの国際交流事業を行ってきました。参加した生徒や保護者のみなさんからは「貴重な体験させてもらいました」「一生忘れられない思い出になりました」という感想もいただいています。

6月	・台湾・華江高級中学 本校訪問 ・フランスより 氏岡 健くん 短期留学生として受け入れ(7月20日まで)
8月～	・中国留学生 韓諾(ハン ヌォ)さん 長期留学生として受け入れ(2007年7月まで)
9月	・韓国・ソウル芸術高校 本校訪問
10月	・中国・ハルピン音楽団との音楽交流 ・2年生(60期生) 韓国・仁川女子高校訪問
11月	・中国訪日団高校生 ホームステイ受け入れ(1泊)
12月～	・ハワイ・プナホウ校とのインターネットでの音楽交流(2月まで)

・ 中国長期留学生

韓諾(ハン ヌォ)さんが9月から本校で勉強しています。来年の7月まで滞在する予定です。日本語がとても上手で、数学や理科が得意です。また陸上部にも所属して、日々トレーニングに励んでいます。みなさん、積極的に話しかけているいろいろな刺激を受けてくださいね。また、彼女のこの3ヶ月の日本滞在の感想も掲載していますので、ぜひ読んでください。

・ 仁川女子高校訪問

2年生(60期生)が10月の修学旅行で仁川女子高校を訪問しました。熱烈な歓迎を受けながら、お互いのパフォーマンスを披露し、韓国生徒の積極的に話しかける態度にとまどいながらも、楽しいひとときを過ごし、素晴らしい交流となりました。

今後の予定

2007年3月	・ウィーン音楽研修
8月	・ニュージーランド英語研修

・ ニュージーランド英語研修

2007年8月に予定していますが、募集を2月頃に始めます。興味のある人は是非、説明会に参加してください。

・ ウィーン音楽研修

今回で第5回目を迎えます。前回から、地元の学生との交流会も盛り込み、ますます充実した内容となっています。

私の目の中の日本

2年2組 韓 諾

冬となりました。日が暮れるのがだんだん早くなりました。皆様も私と同じで、12月の寒い雨の中に、サンタクロースのそりのベルの音を待っていますか。

時間のたつのは早いものです。日本へ来てもう3ヶ月になりました。初めて日本へきたとき、すべてのものが私にとっては今まで見たことがなくて、珍しく見えました。来日する前は、日本についての印象はぼんやりとしていました。科学技術が発達し、環境がきれいで、都市がにぎやかだと思っただけでした。でも、大阪に3ヶ月生活して、日本に対する理解は深くなりました。

日本について、最初に私が驚いたことはホテルの点字ブロックです。それはホテルの玄関からずっと受付まで伸びていました。そして、手洗いの中のボタンにも点字がありました。それから、



私は、駅の中もきちんと点字ブロックが敷かれてあることに気づきました。その上、階段の手すりの起点と終点には点字で階段の方向が書いてありました。これ以外、駅には身体障害者の専用エレベーターがあり、電車には朝と夕方のラッシュアワーに、女性専用車を設けられています。日本社会の社会的弱者に対する心遣いは、これらの細かい点に表されています。

次に、日本人はいろいろな規則を積極的に守っています。たとえば、日本では交通信号を守らない人はとても少ないこと、ごみはきちんと分別して捨てていること、エスカレーターに乗るときは急いで人のために片方を開けておくことなどです。日本と比べて、中国はこの方面にはまだ足りてない点がありますが、中国も早くよくなると思います。

そして、日本の人は時間観念が強いようです。たとえば、バス停と駅には時刻表があります。電車とバスは正確にその時刻表のとおり運行しています。みんなはこの時刻表に頼って、通勤通学をしています。

もう一点。初めて日本へ来た時、駅で見た人はみんないつも忙しそうでした。わたしはいつもそんな忙しい人は真剣に生活を楽しむことができないと思います。でも、私は間違えていたのだろうか。ほとんどの店や家屋の扉の前には、主人が丹精込めて育てている植木鉢が置かれていて、庭もかわいらしい装飾品で飾っています。これらは忙しい都市にゆったりとした感じを与えていました。

ここでの3ヶ月の生活は楽しく、多くのことを学ぶことができました。この3ヶ月間、私をサポートしてくれた人たちに感謝したいです。この一年間の留学生活は私の人生の中のいい思い出になると思います。

11月20日中国からのホームステイ受け入れありがとうございました。

受け入れてくれた生徒の感想です。今回は5名をお願いしたのですが、みんなとっても楽しかったとアンケートに答えてくれました。本当にありがとうございました。

* 今回の受け入れは私たち家族にとって初めての経験でした。受け入れをするまでの期間があまりなかったため、少ししかできなかったけど、中国語の本を買い、姉と一緒に練習しました。私たちはホームステイがきっかけに気がつけば、中国に興味を持つようになっていました。私の家には、ファング君という男の子が来ました。1日しかないし、初めは仲良くなれるか不安も大きかったのですが、彼とは英語を使ってコミュニケーションをとることができたので、少しずつ距離を縮めることができました。夜はファング君と姉と3人でゲームセンターに行ったり遊んだり、アイスクリーム屋さんに行ったりしました。一緒に過ごす中で、私たちは中国語を少し教わり、こちらでも日本語を教えてあげたり、普段の生活の中ではなかなか得ることのできない体験をすることができました。たった1日でしたが、ホームステイの受け入れをして、中国は今まで私の心の中では遠い存在でしたが、身近に感じられるようになりました。彼と一緒にとても楽しい時間を過ごすことができました。(1年7組 大浦詩織)

* 受け入れ先を探していると聞いたときから、すごく興味があり、やってみたいと思いました。来る中国の子が決まると、実感が湧いてきて、何を食べさせてあげよう、何を話そうなど考えたり、とても楽しみでした。風呂や部屋の掃除もしました。当日は朝からワクワクして放課後の歓迎会が楽しみでした。私の家には、祝一ちゃんでした。彼女は笑顔で話しかけてくれて、緊張がとけました。学校を少し案内して、家に向かいました。お寄り駅に母が車で来てくれ、買い物と一緒に帰宅しました。夕食のメニューはたこ焼きとお好み焼きとちらし寿司にしました。おいしいと言って食べてくれて、とてもうれしかったです。私の部屋で日本の雑誌を見ながら、いろいろと質問に答えてあげて、いっぱい話をしました。私は英語が苦手で、聞き取ることはできたのですが、自分の思いを上手く伝えることができませんでした。それでもジェスチャーを使ったりして、コミュニケーションを取り、本当に楽しい時間を過ごすことができました。家族のみんなももっと欲しかったと言っていました。すごく英語の勉強にもなり、本当に貴重な体験をさせていただき、有り難かったです。別れは、すごく寂しかったです。この日のことは一生忘れないと思うし、すごく大切な思い出になりました。もし機会があれば、またやりたいと思いま

す。本当に本当にたのしかった。すごく多くのことを学びました。(1年3組 馬場沙彩)

* 私は初めてホストファミリーとして受け入れをさせていただきました。一度、私もホ - ムステイをしたことがあります。私がスティ先で感じた家族の暖かさを私の家でも感じてもらいたいなあと感じていました。たった一日という短い期間で何をしてあげられるだろうといろいろ考えましたが、あんまりいい案が浮かばなくて悩んでいました。受験の時期というだけあって、心も余裕もなかなかできなかつたけど、実際あっているいろいろ話をしてみて、一緒に笑い会えて楽しかったです。いままで取ったを見せ合ったり故郷の話をしてたり過ごすことができたと思います。私の英語力がつたない分、コミュニケーションを取るのに苦労しましたが、この経験は、一生忘れることのない思い出となりました。また、機会があれば、交流会など参加したいと思います。(3年5組 松下加苗)

進路指導部 推薦入試等合格者数 (中間報告)

大学	合格数
大阪教育大学	1
関西大学	7
関西学院大学	2
立命館大学	1
京都産業大学	1
近畿大学	9
龍谷大学	6
京都外国語大学	4
京都精華大学	2
京都ノートルダム女子大学	1
同志社女子大学	7
追手門学院大学	4
大阪大谷大学	3
大阪経済大学	1
大阪芸術大学	2
大阪樟蔭女子大学	1
関西外国語大学	12
関西福祉科学大学	2
四條畷学園大学	1
四天王寺国際仏教大学	1
摂南大学	1
阪南大学	1
桃山学院大学	2
甲南女子大学	1
神戸松蔭女子学院大学	1
神戸女学院大学	2
神戸女子大学	1
宝塚造形芸術大学	1
武庫川女子大学	4
帝塚山大学	2

短大	合格数
大阪キリスト教短大	3
関西外国語大短大部	3
プール学院大短大部	2
平安女学院大短大部	1
武庫川女子大短大部	2
白鳳女子短大	2
奈良芸術短大	1
奈良佐保短大	1

専門学校	合格者
岡山医療センター附属看護	1
大阪警察病院看護	3
大阪医専	3
大阪医療技術学園	1
大阪府歯科医師会付属歯科衛生士	1
大阪歯科衛生士	1
大阪物療	2
近畿医療技術	1
関西ビューティープロ	1
関西美容	2
高津理容美容	1
NRB 日本理容美容	1
ミキヤヘアメイクカレッジ	1
ル・ト・ア東亜美容	1
大阪コミュニケーションアート	1
大阪ビジネスカレッジ	1
大阪ベビィ動物看護	1
大手前栄養学院	1
大阪法律	1
トラジャル旅行ホテル	1
大阪ダンス&アクターズ	1
EMS 音楽学院	1
ビジュアルアーツ	1
京都ピアノ技術	1

3年生

いよいよ一般入試本番です。試験が近づくと不安になりますが、受験勉強をすべてやり切った人はいません。合格最低点は、7割前後です。解けない問題があるのは当然です。自分を信じ、睡眠と食事に気をつけて、希望実現に向けて最後までがんばりましょう。

1, 2年生

コース選択・科目選択の時期になりました。将来のことをゆっくりと考えてみましょう。未来のことは誰にも分からないので不安ですが、少し視野を広げてやるといろいろなものが見えてきます。いろいろな可能性をいろいろな視点から見てみましょう。新しい発見があるはずですよ。

文系 人文科学 文学・史学・地理学・心理学・外国語・芸術など

英・国・社(数)

社会科学 法学・経済・経営・商学・社会学・社会福祉学など

中心

理系 自然科学 理学系(数学・物理学・化学・生物学など)

工学系(電気・電子・機械・建築・情報など)

英・数・理中心

医・農学系(バイオ・環境・医学・薬学・看護学など)

大まかな分け方です。詳しいことは、担任にご相談ください。

冬期講習

本年も12月25日(月)～12月28日(木)、1月4日(木)～1月5日(金)に特別講習会が実施されます。申し込み期日は過ぎていますが、当日でも受け付けてもらえると思います。担当の先生に言ってみましょう。

1年 国語 英語 英語 数学 **計4講座**

2年 現代文 古典 数 B 数学演習 生物 物理 英語 **計7講座**

3年 現代文 古典 漢文 英語R 英語 数学 A 数学 B 理系数学

日本史 世界史 政経 地理 現社 生物 物理 化学 **計16講座**

卒業証書授与式の服装について(お願い)

卒業は基本的に証書授与式ですので、式には**標準服着用**をお願いいたします。最近の式を振り返ってみますと、華やかな服装で出席する生徒が見られます。また、世の状況を考えますと、不要なお金をお金をかけることは自粛して欲しいと考えています。

伝統ある夕陽丘高校生としての自覚を持ち、周囲に配慮し、また、自身の手で高校生としての最後の行事を質素で心温まるものにして欲しいと考えています。

今までにも機会を捉えて生徒には話していますが、ご家庭でもこの件に関しましてご高配を賜りますよう宜しくお願いいたします。

編集後記 : 年の瀬も迫り、あと数日で2007年を迎えます。今年を振り返ってみますと本校では100周年関係の行事でバタバタと1年が過ぎていったように感じます。行事は終わっても次の100年に向かって、夕陽丘高校を創りあげていくのは「いま」いる皆さんだと思います。私は「コツコツ」という語をよく使いますが、今年ほどこの言葉が身にしみたことはありません。皆さんでコツコツ100年後の『夕陽丘百年』の中に記述してもらえ何かを築き上げようではありませんか。

こころある人は来て見よ夕陽丘春を限らぬちぬのながめを(初代教頭 前田純孝の歌)

P.S. 風邪がはやっています。皆さんお体を大切に新年をお迎えください。